

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

10月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「オガタマノキ モクレン科」  
日本に自生するモクレン科では唯一の常緑樹。直径1.5cm程の果実に種子が2~3個入っている。



☆「クヌギ ブナ科」  
雑木林の代表的な樹種。ここでは自然観察の森などに植栽している。果実は2年かけて2cm程の大きさになる。



☆「アラカシ ブナ科」  
常緑高木。公園樹として利用される。ここでは芝生周辺に植栽している。果実は1年で1.5cm程になる。



「シロダモ クスノキ科」  
雌雄異株の常緑高木。花期は秋で、果実は翌年の秋に実るため同時期に花と果実を観察することができる。



☆「シタキソウ キョウチクトウ科」  
海岸近くの林下生える常緑つる性の多年草。長さ10cmほどの細長い果実が対をなしてぶら下がっている。



「ナツフジ マメ科」  
低山の林縁などに生える落葉つる性の木本。果実は長さ10~15cm程で無毛。夏にフジに似た花が咲く。



☆「ツリガネニンジン キヨウ科」  
多年草。花を釣鐘に、根を朝鮮人参に見立てて名が付いた。2年以上経った根は生薬として利用される。



☆「ヌスピトハギ マメ科」  
多年草。ひっつき虫のひとつ。果実の形が盗人の足跡に似ていることから名付けられた



「ミソナオシ マメ科」  
小低木。ひっつき虫のひとつ。この葉や茎を傷んだ味噌に入れると味がなる、との伝承から名付けられた。

☆印はビジャーセンターや周辺にもありますので、車イスで見に行くこともできます。

果実も熟し始め、秋ならではの景色が広がっています。蚊対策をして散策を楽しみましょう♪

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジャーセンター  
2025年10月後半号



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島

秋版

フェリーターミナル方面  
通行できません

**○ビズターセンター～地玉の浜コース** (片道約15分)  
 ① → ② → ④ → ⑤ 約700m

**○ビズターセンター～駒ヶ崎灯台コース** (片道約25分)  
 ① → ② → ③ 約900m

**○ビズターセンター周回コース** (一周約40分)  
 ① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

**○ビズターセンター～千尋の浜コース** (片道約20分)  
 ① → ⑦ → ⑧ 約1200m

**○ビズターセンター～外の取コース** (片道約20分)  
 ① → ⑦ → ⑨ 約1200m

